

3. 福祉関係

1) 社会福祉関連

(1) 南部地区公民館

(具体的な意見や質問)

民生委員をしている。

他市に比べて、別府市の生活保護は認定（受給）が容易と聞く。

このようなくわさが出ないように、適正化に勤めてほしい。

(議会としての考え方または回答)

生活保護費は、市民の皆様の税金を財源としています。

不正受給は許されるものではありません。

議員としても、適正に制度が運用されているか、見ていく必要があると考えます。

また、そのような事案があれば、お知らせください。

【福祉保健部 社会福祉課】

生活保護の認定（受給）は、保護基準が法律で規定されているため、別府市が他都市に比べ保護の認定（受給）が容易と言うことはありません。

別府市は温暖な気候の温泉地であり、かつ医療・福祉施設も充実しているなど、暮らしやすいという印象があるため、このようなくわさがあるものと考えています。

2) 児童家庭関連

(1) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

保育園における待機児童の現状と対策について教えてほしい。

(議会としての考え方または回答)

市内の児童受入施設の数、受入可能な人数は、満たされていると認識しています。

しかし、保護者などの希望する保育所に入ることができない為、待機しているケースがあります。

保護者の要望も様々なものとなっています。その要望を満たすことが課題だと考えています。

議会としても子育て支援に積極的に取り組んでまいります。

【福祉保健部 児童家庭課】

現在、別府市では認可保育所(園) 28施設、認定こども園1施設で、保育を必要とする子どもの保育を行っています。

待機児童については、国の定義による待機児童数は平成27年10月1日現在3人ですが、保護者の希望する保育所に入ることが出来ないなどの理由で入所待ちしている児童がいます。その一方で、定員に満たない施設もあります。

平成27年4月からの「別府市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育所の利用状況や入所申し込み状況を勘案し、保育所の定員拡大などにより受け入れ態勢の拡充に努めています。

3) 高齢者福祉関連

(1) 野口ふれあい交流センター

(具体的な意見や質問)

老人は増えているのに市老連の会員は減って半分の人数になろうとしている。
このままでは、市老連の活動が存続できない。
この現状を知ってほしい。

(議会としての考え方または回答)

大きな問題と認識しています。
市老連のあり方も考えなければならないと思います。
ご意見は、執行部（行政）に伝えます。

【福祉保健部 高齢者福祉課】

市老連の会員が減り続けている現状は、認識しております。

各単位（町内）老人クラブの市老連からの脱会が、原因の一つとなっております。その一方で市老連は、市内の高齢者の健康づくりや活動の機会の創出に向けて、様々な企画を発出し、高齢者のための活動を積極的に行うための努力を、惜しみなく発揮しているところ です。

しかしながら、近年、町内老人クラブとの協力関係が得られにくい、また高齢者の社会参加の意識が薄れているなど、市老連の運営が難しくなっている現状はご意見のとおりであります。

会員減少の解消に向けては、市老連と町内老人クラブとの意思疎通を図るための会話と、町内老人クラブの市老連加盟によるメリットが薄れていることなどから派生する問題への対応や、会員数減少の問題（弊害）を共通認識できる取り組みが必要となります。

行政、市老連、町内老人クラブが、三位一体となって取り組まなければ、この会員減少問題の解決はなし得ないと考えますので、この三者の協力体制の確立に向けての取り組みに努めます。

(2) 西部地区公民館

(具体的な意見や質問)

公園や市民体育管のトイレが高齢者にとって使いにくい。(和式・手すりがない)

(議会としての考え方または回答)

当市は観光地です。

財政の問題もありますが、取り組んでいかなければならないと考えます。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内トイレが設置されている公園は37箇所です。トイレの数としては全部で44箇所あり、その内洋便器が設置されてい

るトイレは30箇所です。

トイレの改築や便器の取り替えについては限られた予算のなかで厳しい状況ですが、可能な限り使いやすいトイレとなるよう、手すりの設置等について検討します。

【教育委員会 スポーツ健康課】

市民体育館のトイレを洋式に変更することや手すりを取り付けることができるか等については検討中です。

4) 健康づくり（寿命延伸）関連

(1) 北部地区公民館

(具体的な意見や質問)

健康寿命を延伸するため、公園に高齢者向けの健康遊具を設置してもらいたい。

今ある遊具は物足りない。

家から歩いていける近所の公園や広場・ゲートボール場などに設置してもらいたい。

(議会としての考え方または回答)

ご要望として、執行部（行政）に伝えます。

【建設部 公園緑地課】

公園緑地課で管理している公園は167箇所あり、その内、別府公園や上人ヶ浜公園、鉄輪地獄地帯公園など合計で8公園に健康遊具が設置されています。

各公園に健康遊具を設置するのは厳しい状況ではありますが、今後、利用状況やニーズ等を把握し、利用者の要望に沿った健康遊具も含めた公園施設の整備、維持管理について全体的に検討していきたいと考えます。